東北商工時報

毎月二回一日十日廿日發行
編輯兼發行人　印刷人　堀越梅吉
福島縣平町一丁目廿一
發行所　東北商工時報社

廣告料　一行　金一錢
一部　金十錢　一ヶ月　拾錢
一ヶ年郵税共三圓

本社支局
福島市外八島三河尻
石城郡小名濱町
双葉郡富岡町
相馬郡原町
信夫郡飯坂町
東白河郡棚倉町
東京市足立區本木

本縣と經濟

FURI KAWA

本邦のみならず何れの國に於ける經濟にありても皆其國内丈けでの例を以てしては知るを得ざるが昨今の經濟界の現況である。想を深めて考ふれば次から次へと世界共通の聯絡を有する經濟事情が極めて複雜し酷綜たるものがある。一寸思ふて經濟の一端を語り合ふても深り行きては果てしのない不可解の落を見るのが普通である。

それ故常に土臺を地球上の地理觀念に置いて經濟を考慮し談ずべきであるまいか云ふまでもなく經濟を語らんとする時には事小なりと雖も愼重に考察を深め忽諸に附すべきではないと常に、念頭より離してはならぬのである。

昨今の日本銀行の兌換券發行高から見るも常に、十億圓臺であつて之れを過去に比較して考ふれば其量より見て誠に、窮屈　謂ふて可なりであらうが、一般金融界は却而反對に昔日の苦痛から脱して極めて圓滑に流通を見つゝあるは國内一般よりし喜ぶべき狀勢である。

之れは總而に一變したる更生の財界に於て株價を始め、一般經濟事項が復活の狀顯著になり財力の擴充が表面に物語る現象と見て可なりであらう。即ち經濟界勢好轉の及せし其影響は金融に勢つけて少き兌換券を極めて圓滑に流通せしむる點が、因をなすものと見られるのである。

況んや先般兌換券制度の擴張　寄り十六億圓迄發行し得る現在の制度より考察すれば此の機能の發揮が、現在に於ては直ちに所謂「インフレ」景氣を助長して恐るべき且つ不健全なる經濟狀況に財界を誘導し混亂せしむべきは言を俟たざる處である。即ち大藏省當局並に日本銀行の貨幣統制が嚴然として行はれ稍々もすれば弛張せんとする經濟統制を完全に保たしめてゐる點は國民として、よくのみ込んで置かねばならぬ須要の點である。

地方の吾々一般は常に以上の點を注意して各自が業とする仕事に眞面目に從事して、國民擧つて國策と共に期待する自力更生をば現する事が必要であらう。

昨今現内閣が大藏省問題に因をなして桂冠を見んとするの說もあり政局動搖と共に些か前後の批判並に將來觀に國民の思想を波動せしめて居るが、由來吾が日本人は誠に一徹の國民であるからして今日或る特定の人物と或る指命を限定せられての内閣が今暫し永續を必要とするとの見解の下に此の特定の人物の限定の指命とか腦裏に刻印せられて其更改か他に適當とする期々を得る迄手段も方法も未しとされてゐる樣に聞えるが、果して膠着的に其必然性のものたるや否やは國民として大いに考慮を要すべきであらう。

歷史上にも吾人に思考せしめらるゝ事ではあるが、吾人は今や嘗つて粹ける！と云ふ諺では實に亂暴ではあらうか、少くとも恐威を心底に感ずるが如き觀念を以てせず、所謂非常時の精神を徹底せしめつゝ一大展換をば茲に求めて公明の政治を新に望むも決して無理ならずと、信ずる次第である。

（以下次號）

軍需品製作に對し

縣は共同作業場を開設

囚作地救濟に乘出した陸軍省では先般白河、田島兩町及び福島市外大森村で講習會を開き兵隊さんの袴下肩章、襟章、襦袢等の製作を地方の婦女子に請負はせてゐるが、成績見るものがあるので今度縣が乘氣になり福島、若松、郡山、平、白河、中村の七方部に軍需品臨時共同作業所を開設ミシン五百廿五臺をすえ付け、囚作地農村の最も窮を告げる二月より四月まで の間、合計二千百名の婦女子を動員し袴下九萬着襟章十五萬組、肩章十萬組を作ることになつた。この計畫には陸軍省も大いに援助して襟章其他の製作品は無盡藏に提供するといつてゐる。

平町　舊二日市

大意氣込み

舊正月二日この日の平町の賣出しは東北切つての盛觀を呈する年中行事の一つである小賣商店の景品付大賣り出し、御問屋の初荷それは〳〵殆と名狀し難い股賑を呈するもので、何人も其活氣旺溢なのに驚嘆する。其初荷の壯觀は三、四年この方餘り振はなくなつた併し小賣商店の賣り出しのみは相變らず景品付大賣出しを勵行して、平町の恒例を維持するのみならず更に一層の盛殷を期さうとして例年になく花々しい賣出しを試みることになつた。

× ×

雪の東北!!

溫泉巡禮

雪々々……
昨日も雪で今日も雪
明けて嬉しや日本晴
雪の魅惑にちと惚過ぎて
滑つて轉んだ禿頭

なんと朗かな音律だらう斯した情緒も雪國なればこそ新春の行樂は氣候の和須な溫泉地へ行つて寢轉んで湯に滅つてゐるのもよからうが、何といつても積雪萬丈、スキーによく雪見にしと酒落るのも亦とない快樂であらう。

スポーツマンでなくともそろに胸の高鳴りを禁じ得ない。では一揃へに並んでスキーもどうしてどうして惡くはないが永居しちや縞のサイフが空になるから、愈々奥羽線で溫泉のマーケットである山形へ入らう。

（つゞく）

平町市制施行の具体的運動へ

平町市制施行調査委員會は去る十一日午後二時から町會議事堂で委員會を開き各部長左の如く互選し各部長を以て常任委員會を組織し直ちに市制施行に向つて具体的調査研究を開始することになつた。

部長（財政）井上茂作
（教育及社會施設）萩原義雄
（警備衞生）關内正一
（産業及資源）野崎滿藏
（土木運輸交通）坂本隆藏

和洋鐵銅金物店
久
平町五丁目
釜屋商店
電話九九九番

小名濱町
内科小兒科花柳病科
會田醫院
會田亮
電一四八番

小名濱町
歯科醫院
木田
電一〇五番

株式會社
福島製作所
本社及第一工場　福島市曾根田六反田　電話八八八番　八八九番
第二工場　福島市曾根田宮ノ内　電氣計器調製所　電話二一一七番
出張所
仙臺市東三番町　電話二三七二番
栃木縣太田原町　電話二〇六番
東京市京橋區西八丁堀二ノ八　電話一四九番

美術寫眞
尾城寫眞館
小名濱町

皆樣の店
木炭　雜貨　菓子類
會津イケタ醬油
銘酒『白萩』特約店
大一屋商店
小名濱町中島通り
電話二一三番
舊二日初賣出し景品進呈

非常時に對する
治教運動の提唱

大道教會總裁　教止　前田英利

治教は政治と宗教の不二の政教であり、政教不二、大權の發動である。治教の垂示する實際的物的方面の仕事は政治となり、理論的精神方面の表はれは宗教となるのである。かく治教を二つに別けることは可能ではあるが本來治教を區別しては其進運の妙用を失ふものである、然るに中世以降自然に治教精神の萎微を來たし儒佛の移入當時已に政教分離の種が蒔かれてゐた而も毒をも藥となすべき我日本民族固有の傳統精神は能くその同化力によつて消化吸收し儒教を以て武士道を組織し佛教を以て宗教心を涵養し以てよく獨自なる日本固有性を失はなかつたものである。

而れども一千五、六百年の永い歴史を織る間には治教の本義は悉皆遺忘されたことは爭はれぬ事實であつたこの治教の本義漸〳〵喪はれたる際時に方り、その反動として神道精神が勃發して明治維新を招來し、神政復古が歡呼され畏くも年明治大帝陛下は明治三年正月三日大教宣布の勅詔を宣下し給ひ更らに明治五年には三ヶ條の教憲を定めさせ給ひ大に治教の宣揚に力めさせ給ふたのである。然るに漸く昂がる民權自由の思想と佛教徒の反對運動とによつてこの教化政策は意に挫折に等しき結果に終つて居るのである。

更らに明治廿二年の憲法發布とともに信教の自由が保證せられ、而も信教自由を布教自由の意味に廣義なる解釋を下す者あるに及び全く宗教界が今日の混亂狀態に陷つたのであつた、まして治教の守護たる神通宗教の如きは多くは資源もなく傳統の教信徒もなく、此處に又保護教團としての政治的背景を失ひわづかに余命を保つに過ぎず斯くして治教の觀念は完全に一般人の頭から除去されて仕舞ふたのである。悲しい哉、明治大帝切角の治教宣揚の大御心も徒に暗迷の雲に閉され今日に及んでゐるのである。

治教は政教不二大權の發動であり、天皇の大權、即ち天命に屬するものである天皇の大權は神制を實踐し給ひ、所謂天津日嗣を承けさせ給へるもので、天啓に出ずる所である、故に治教も亦、天啓にして神の命令なりと見るのが正しいものゝ信じらるゝのである。

治教は天啓せられたものであるが、治教の本質が既に遺忘せられて居り從つて天啓せし主體即ち、神の存在をだに今は懷疑せられるに到つた。

長くも明治五年御發布の三ヶ條の教憲にも『天理人道を明らかにすべきこと』と宣はせられ一般人が天理の不明確なることを誡められてある。吾人は

大帝の大教宣布の勅語を奉戴して天理自然を語る神の天啓垂訓たる治教を闡明し、大帝の聖旨を奉答するに『神道は國法なり』との信條を思念し、天壤無窮の帝業に寄與すべく大に治教宣揚の爲に力を致さむとするものである。

これ更生せむとする總使命としての現下宗教界に一新の投影を試みんとするものたる法燈に僞せ輝くより衣冠の嚴條衣の美より、命示さる、奉納冥加金の搾取せらるゝより、最も直載簡明に御聖旨に添へ奉せむとする吾人の治教運動こそは現下の非常時局に處して最も緊要有意義なるべきに非らずや。

この新機軸、或は反對者の反動、狂醉せる時代人心の慕壓もとより覺悟の上なるも正々堂々と愧ざる勇敢なる宣言に一掬の同情と支援とを賜らば、皇國の爲幸甚これに過ぎず敢へて地元大衆の興起を望む次第である。

東白川郡笹原村　村長　助役　鈴木喜廣　薗部建作　收入役　鈴木喜兵工

同　村　宮本村　村長　助役　瀨谷清藏　水野艶信

同　村　豐里村　村長　助役　高信正明　收入役　益子彌市　高信定之助

同　村　高城村　村長　助役　佐藤庄太郎　收入役　松本千代松　戸田富二

同　村　石井村　村長　鈴木宗治　收入役　松本才一郎

同　棚倉町　會田自動車商會

◎矢吹・石川・白河方面

名湯化園泉鑛　神經系統胃腸に靈効　同　棚倉町　旅館　御料理　權現湯　みはらし

近津驛長　大和田泰治

石井驛長　市毛祐宗

塙驛長　長島寅吉

東館驛長　大沼忠藏

同　宮本村　消防組頭　水野政藏

同　常豐村　消防組頭　荒川清

相馬郡大甕村　村長　役助　伏見清身　牛來直

石城郡草野村　助役　渡邊重彌

東白川郡豐里村東館　消防組頭　金澤壽

同　常豐村塙　郵便局長　奏春次

同　棚倉町會議員　消防組頭　石澤寛一

同　棚倉町　柳屋吳服店　電話三五番

同　常豐村塙　小川屋吳服店　電話十三番

棚倉町古町　上田材木店

材木薪炭問屋　渡邊松太郎商店　棚倉町　電話四八番

棚倉郵便局長　井上光男

同　竹貫村　綠川郵便局長

料理旅館　花屋　早田政市　同常豐村塙

鐵道省指定旅館　那須屋旅館　郡司末男　同豐里村東館

同　石井村　美那登屋旅館　金澤義光

同　笹原村　湯岐溫泉　和泉屋旅館　大森耕太郎

同　笹原村　志保野鑛泉　鈴木要

同　高城村　丸屋旅館

同　常豐村塙　丸屋旅館

同　竹貫村　辰巳屋旅館

白川郡淺川荒町　白川屋旅館　我妻ハク

東白川郡笹原村　薪炭問屋　福田屋號　小峯堅藏

銘茶、砂糖、乾物　和洋酒、化粧品　石鹸、陶器、足袋　其他、日用品各種　小名濱町中島通　八島屋向ひ　文助　丸一屋商店

雛正月二日初賣景品進呈

平町驛前　大日本煉炭株式會社　東北六縣總特約店　酒井伴城商店　電話六六一番

奴藥郡幾世橋村　大聖寺住職　青田曉仙

讀賣新聞濱三郡販賣局　永野營理所　永野忠夫　平町田町　電話五三二番

材木大谷口鮮魚箱　田畑屋號　大平材木店　店主　大平勳　小名濱町　電話一〇八番

平大町　醫學博士　難波睦　電五〇二番

平町公園下　阿部材木店　阿部好利　電四九四番